

### 3月10日 感謝の気持ちを表そう

おはようございます。

はじめに、3月11日について話をします。今から14年前の3月11日に何が起きたか知っていますか。そうです、東日本大震災です。東北地方を中心として大きな地震と津波でたくさんの建物が壊れ、たくさんの人が亡くなりました。この東京地方にも震度5強の地震が起きました。皆さんは生まれていませんでしたが、今でもその時のことを忘れずに、防災の大切さ、助け合いの大切さを語り続けています。そして、今、皆さんが生活している日常の生活、当たり前と思っている生活がどれほど貴重なものか改めて考えていきましょう。そして、震災の経験を未来に生かすことが大切です。学校では避難訓練を毎月しています。お家に帰ってからも、家族の人と防災について話し合っておきましょう。

続いて、桜野小学校の吹奏楽団の春コンサートについてです。土曜日に今年度最後のコンサートが開かれました。6年生にとっては小学校最後のコンサートです。吹奏楽団の皆さんは、毎朝、朝練をしています。努力を重ねると、ぐんぐん上達することが演奏の音色で分かりました。それぞれの楽器の音色が美しく響き、会場の皆さんから大きな拍手をいただきました。4年生から6年生までの吹奏楽団の皆さん、一年間本当によく頑張りました。皆さんで大きな拍手を贈りましょう。

最後に、感謝の気持ちについて話します。令和6年度もあと10日で終了です。この3月では一年間のまとめに取り組んだり、次の学年の準備をしたりしています。その中で、一番大切にしてもらいたいことに「感謝の気持ち」を表すということです。だれに？どのように？感謝を表すか考えてみてください。

まず、だれに？この一年だれにお世話になったり、助けてもらったり、励まされたりしましたか。皆さんの成長は自分の努力と同時に周りからの助けや励ましがあってのことを忘れないでください。そして、どのように感謝の気持ちを表しますか。いろいろな方法がありま

す。「ありがとう」「感謝します」という言葉を直接伝える。手紙もありますね。その方が喜ぶ手伝いや奉仕活動など行動によって表すこともできます。普段の中でもお辞儀したり笑顔をおくったりすること、また食事の前後の「いただきます」「ごちそうさま」も感謝の気持ちを表すことになります。どのように表すか、自分なりの方法を考えて行動してみましょう。

一年のまとめの3月、周りの人への感謝の気持ちをもって生活できると良いですね。